

《例会案内》

大仏鉄道遺構めぐり

今から120年ほど前に、「大仏鉄道」が走っていました。大仏鉄道とは、鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。翌年5月、同社は加茂駅から奈良駅へ路線を延長し、奈良駅への乗り入れを果たしました。

明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれています。

しかし、路線の跡には隧道(川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える構造物)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

日時 2025年12月6日(土)

集合 JR 京都駅奈良線10番乗り場 9時30分

行程 京都 9:36+++10:14 木津 10:28+++10:34 加茂

JR 加茂～ランプ小屋～観音寺橋台～鹿背山橋台～梶ヶ谷隧道～赤橋～井関川橋梁跡～松谷川隧道～鹿川隧道～黒髪山トンネル跡～大仏鉄道記念公園～近鉄奈良駅

近鉄奈良+++ (大和西大寺)+++京都(17時頃)

距離 13km 時間 5時間(含休憩)

レベル ★☆☆☆☆ 技術 ★☆☆☆☆

装備 昼食・飲料水・雨具・行動食・地図・磁石・ヘッドランプ・その他日帰り装備

担当・申込 I井

締切日 11月30日(日)

中止する場合は、前日5日の12時までにメールにて連絡します。

